

# 有秋中だより

令和元年10月 第2号  
発行責任者 有秋中学校長 鎗田 昭  
電話 66-1066

台風15号の影響で9月9日から3日間、臨時休校となりました。被災されたご家庭には、心よりお見舞い申し上げます。9月12日から登校してきた子どもたちの顔を見ていますと、停電などのために生活のリズムを乱され、疲れの表情が見えるものの、元気に過ごす様子が見られ、職員一同安堵しているところです。そんな中、新人陸上大会や期末試験、各部活動の新人戦が行われ、粘り強く頑張る姿がありました。今後とも、子どもたちを成長させるべく、職員一丸となって精進して参りますので、引き続きご支援、ご協力のほど、よろしくお願い致します。今回は、夏の総体と夏休み中の大会やコンクールなどの結果をお知らせいたします。

## 有秋中生徒の活躍

### 総合体育大会の結果

野球 東ブロック 準優勝

優秀選手賞 大曾根蒼平

男子 ソフトテニス 団体3位

女子バスケットボール

優秀選手賞 檜垣歩夏

水泳 リレー 2位

溝口恭翔 (男子100M 自由形 2位 ・男子200M 背泳ぎ 2位)

### 夏休みからの活躍の軌跡

千葉県吹奏楽コンクール 優秀賞・理事長賞

優秀生徒賞 平野奈月

第25回 荻野杯争奪ソフトテニス大会 男子の部 第3位

第49回 内房地区女子バスケットボール選手権大会

優秀選手賞 紺野真帆

力耕杯中学校卓球大会 女子の部 第3位  
中学校ソフトテニス夏季大会 女子の部 Aリーグ 準優勝  
中学校ソフトテニス夏季大会 女子の部 Bリーグ 3位

## 千葉県小中高校席書大会

【千葉日報社賞】 森田美紅  
【書星会賞】 早坂梨花・前川彩乃・御子柴虹平・小倉桃実・加藤心花  
【特選】 鈴木愛花・石井愛梨  
【金賞】 土井快心

3年生は本当にお疲れさまでした。この頑張りは必ずや一人ひとりの人生にとって、大きな財産となることでしょう。もし、悔しさや悔いが残るようであれば、その気持ちを受験や次のステージで活躍する原動力に変えてください。また、今まで支えてくれた周りの人たちに心から感謝の気持ちを表現してください。

3年生と苦楽をともにしてきた1・2年生は、酷暑の中、有秋中の伝統を引き継ぐべく、どの部も懸命に練習に励んでいました。今後ともあたたかく見守っていただき、励ましの言葉かけをよろしくお願い致します。

## 学校支援ボランティア募集

有秋中では、以下の2つのボランティアを募集しています。

### 1. 登校見守りボランティア

保護者の皆様や、地域の皆様から、通学路に立って、生徒たちの安全を見守っていただける方を募集しています。

- ・場所 東小付近の県道と南小方面の旧Aコープ前の信号です。
- ・曜日 月～金 (できる曜日だけでかまいません)
- ・時間 朝 6:30～7:30 (できる時間帯でかまいません)  
(月曜日は 7:00～7:30)

### 2. 花ボランティア

学校内の花壇を中心に、花植えや草取りなどの作業を行います。現在も19名のボランティアの方々に登録していただいておりますが、有秋中の敷地が広いので、手の回らない部分もあります。花が好きな方がいらっしゃいましたら、ぜひお願いいたします。

※ いずれも、有秋中 教頭まで、お問い合わせください

TEL 66-1066

# 保護者アンケートの結果

今年7月に行われた保護者アンケート、272名の集計結果です

## 保護者アンケートの意見について アンケートにご協力、ありがとうございました。

休まず登校し、友達との交流も楽しそうに話してくれる。学校がすごく楽しいといっている。先生方の言葉かけが心に残っているようだ。など、子どもたちの学校生活を前向きにとらえているご意見も多数いただきました。

一方、部活動と学習との両立がうまくいかない。1ページノートでもきちんとやることが難しい。など、学習に関するコメントが多く寄せられました。アンケートのデータを見ましても、5「目標や課題をもって家庭学習に取り組んでいるか」や6「学校での学習に意欲的に取り組んでいるか」などの項目にCの割合が多く見られます。保護者の皆さんが学習面について懸念されていることがよくわかります。

学校としては、「意欲的に授業に取り組める」よう職員研修の場などで授業力を磨いているところです。また基礎学力定着の取り組みとして、毎月のY検（有秋中検定）を継続的に行ったり、夏休みに学年ごとに補習授業を行うなど手立てを講じています。家庭学習においては、学校の指導と併せて、各家庭での協力が不可欠となります。下記の内容について、家庭学習の参考としていただけたらと思います。

- ① 英単語や漢字は口に出して発音しながら、ノートに書いて覚える。  
(英単語など同じ回数を書く必要はありません。自分が覚えたと思うまで)
- ② 数学の計算の仕方や公式や定理などをノートに書いて知識として定着させる。  
計算などを解きながら、自分はどこまでわかっていて、どこからわからないのか、をつかむと、先生方に質問しやすくなる。  
また、公式や定理などは、部屋の壁やトイレなど、目につきやすい場所に貼っておく。
- ③ 理科や社会は、授業の復習を中心に、まとめた内容をもう一度1Pノートに書き写しながら頭に入れていく。(きれいに書いただけで満足しない)
- ④ 各教科のワークやプリントの見直しなどで、その日の復習を確実に行う。  
時間があれば、食事の時などに家の人に質問してもらう。
- ⑤ Y検対策をノートで行う。
- ⑥ 日課表の順番通り、教科の復習をすすめる。
- ⑦ その日の授業の中で、自分が一番やりたいな(やったほうがいいな)と思う教科から、優先順位を決めて取り組む。
- ⑧ できれば1週間の復習を土・日で行う。
- ⑨ テスト前にもう一度総復習を。(テスト対策計画に従って進める)などです。

いづれにしても、その子に応じた内容や方法を見つけること(学習法の確立)が大切です。また帰宅後、一番最初に机に向かうことができる子は、学習習慣がつきやすいといわれています。また、机の上が整理整頓されていることも、学習に取り組みやすい環境として整えるとよいと思います。

宿題の量ですが、塾に通っている生徒も多数おり、そちらの宿題に追われて睡眠時間も十分に確保できないとの話もきいており、対応が難しいところもあります。

いづれにしても、これを機会に「なぜ勉強するのか」「なんのために勉強するのか」をご家庭で話し合うことも、意識を高め、実行することにつながるのではないかと思います。

(参考文献:「手紙屋」 蛭雪篇 喜多川泰 「君たちはどう生きるか」 吉野源三郎)

また、生徒の登下校の安全確保については、今後とも継続的に指導していきたいと思っております。特にこのたびの台風15号の影響で東小の迂回路に危険箇所が生じたため、自転車通学の生徒は県道を通ることを余儀なくさせられています。該当の生徒については、各ご家庭でも折りに触れてお声かけをよろしくお願いいたします。

令和元年度 学校評価 保護者アンケート		Aの割合 (そう思う)				Bの割合 (だいたいそう思う)				Cの割合 (あまり思わない)			
項目	番号	1年	2年	3年	全校	1年	2年	3年	全校	1年	2年	3年	全校
お子様について	1	89	45	56	190	27	23	23	73	1	3	3	7
	2	68	30	39	137	44	35	40	119	2	4	3	9
	3	44	15	23	82	51	37	35	123	20	18	18	56
	4	90	46	42	178	25	25	29	79	1	2	6	9
	5	30	17	20	67	62	29	39	130	22	23	20	65
	6	83	45	45	173	17	15	18	50	3	5	6	14
	7	48	25	24	97	50	35	40	125	18	9	16	43
学校運営	8	58	25	37	120	51	42	38	131	2	1	5	8
	9	41	17	27	85	57	48	43	148	4	1	6	11
	10	31	15	27	73	55	47	37	139	5	0	7	12
	11	58	35	40	133	51	34	37	122	4	2	3	9
学習指導	12	46	21	28	95	64	39	43	146	5	7	7	19
	13	37	22	31	90	62	43	39	144	5	3	5	13
	14	26	17	21	64	65	43	48	156	2	2	3	7
	15	35	13	19	67	63	42	44	149	10	11	10	31
	16	35	12	20	67	65	40	45	150	9	13	10	32
	17	26	16	18	60	55	41	45	141	6	4	6	16
	生徒指導	18	33	17	28	78	59	43	39	141	6	1	9
19		36	19	32	87	54	39	41	134	6	3	5	14
20		32	16	28	76	47	43	41	131	10	4	7	21
21		26	17	28	71	52	41	40	133	6	2	4	12
健康安全	22	38	26	34	98	63	39	44	146	4	3	3	10
	23	37	22	31	90	51	35	36	122	4	3	4	11
	24	30	17	22	69	53	39	41	133	3	3	6	12
進路特	25	25	12	42	79	35	31	37	103	14	14	3	31
	26	19	11	39	69	42	34	36	112	4	10	2	16
	27	39	20	38	97	63	42	39	144	2	4	3	9
活躍環境	28	40	22	30	92	64	45	44	153	2	2	3	7
	29	34	17	28	79	62	46	44	152	1	2	1	4
	30	48	24	33	105	52	41	42	135	3	2	3	8
	31	49	24	29	102	46	44	45	135	5	0	4	9
	32	58	36	43	137	43	33	37	113	2	1	2	5

※ 数字は人数を示します。評価で「わからない(D評価)」という項目がありましたが、スペースの関係で載せていません。よって数字を合計しても272になりませんので、ご了承ください。

※ 一番割合の多い数に○印をつけてあります。